

2024年6月期 第3四半期 決算説明会資料

2024年5月15日

(証券コード：7747 東証プライム、名証プレミア)

2024年6月期(第3四半期累計) 決算のポイント-1

売上高は 80,733百万円 <前年同期比 **+15.7%**>

為替動向、症例数の回復・拡大、需要増加などにより、特に海外売上高が大きく増加
メディカル事業・デバイス事業ともに増収

なお、末端需要は四半期毎に継続して伸びているが、
当期は特に、代理店向売上高の一部が、取引先の都合などにより、1Qに偏っている傾向がある

■ メディカル事業 ～循環器・非循環器・OEMの全領域について好調に推移～

- 外部環境 : 新型コロナウイルス影響がほぼ無くなり、症例数が回復・拡大（前年同期比 +5.5%）
為替動向（円安）による売上高の増加
- 循環器領域 : PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に、全地域にて増加
- 非循環器領域 : 末梢血管系(米国など)の増加、腹部血管系(米国・中国など)の増加、脳血管系(中国など)の増加
- OEM取引 : 米国市場での新規取引などにより売上増加

■ デバイス事業 ～海外市場の医療部材が好調に推移～

- 外部環境 : 為替動向（円安）による売上高の増加
- 医療部材 : 海外市場の循環器系超音波カテーテル部材や循環器系検査用カテーテル部材の取引が増加
- 産業部材 : OA機器関連が増加するものの、レジャー関連や建築関連などの取引が減少

□ 為替動向（円安）による売上高増加影響（+4,384百万円）

2024年6月期(第3四半期累計) 決算のポイント-2

SGAが増加するも、売上高の増加に伴い増益

- 売上総利益は52,508百万円 <前年同期比 **+13.4%**>
 - 売上高の増加に伴う売上総利益の増加
- のれん償却額等を除く営業利益は21,168百万円 <前年同期比 **+18.6%**>
 - 売上高増加や国内外での販促活動強化に伴い営業関係費用が増加
 - 研究開発費(7,988百万円)の増加(前年同期比+892百万円、売上高比率9.9%)
- 営業利益は19,656百万円 <前年同期比 **+19.7%**>
 - のれん償却額等(1,511百万円)(前年同期比+78百万円)
- 経常利益は19,621百万円 <前年同期比 **+23.0%**>
 - 営業外収益: 補助金収入の増加(前年同期比 +72百万円)、その他雑収入の増加(前年同期比 +82百万円)
 - 営業外費用: 為替差損の減少(前年同期比 △179百万円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は14,040百万円 <前年同期比 **+17.2%**>
 - セブ工場被災による災害保険金の減少(前年同期比 △305百万円)

為替(単位:円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
24/6期3Q累計	147.13	159.25	20.34	4.15
23/6期3Q累計	137.51	141.95	19.81	3.87

決算ハイライト 前年同期比

	2023年6月期 3Q累計実績		2024年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	69,774	100.0	80,733	100.0	+10,958	+15.7
売上総利益	46,286	66.3	52,508	65.0	+6,221	+13.4
のれん償却額等を除く 営業利益	17,851	25.6	21,168	26.2	+3,316	+18.6
営業利益	16,418	23.5	19,656	24.3	+3,238	+19.7
経常利益	15,952	22.9	19,621	24.3	+3,669	+23.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	11,985	17.2	14,040	17.4	+2,055	+17.2
EPS (円)	44.12	-	51.69	-	+7.57	+17.2
EBITDA	22,868	32.8	26,891	33.3	+4,022	+17.6

(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
		増減額 (百万円)	増減率 (%)
76,348	100.0	+6,573	+9.4
49,627	65.0	+3,341	+7.2
19,125	25.0	+1,273	+7.1
17,703	23.2	+1,285	+7.8

為替 (単位:円)	US \$	EURO	中国元	BAHT
24/6期3Q累計	147.13	159.25	20.34	4.15
23/6期3Q累計	137.51	141.95	19.81	3.87

セグメント別売上高 前年同期比

	2023年6月期 3Q累計実績		2024年6月期 3Q累計実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
メディカル事業	61,075	87.5	71,607	88.7	+10,532	+17.2
デバイス事業	8,699	12.5	9,125	11.3	+426	+4.9
合計	69,774	100.0	80,733	100.0	+10,958	+15.7

(参考)

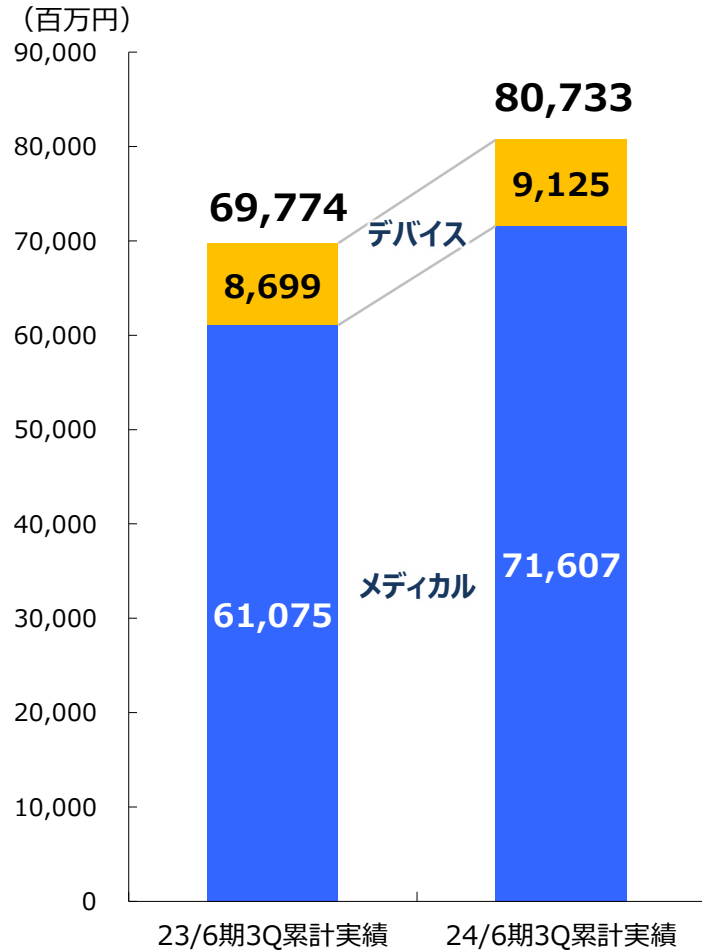
医療機器分野	66,421	95.2	77,517	96.0	+11,096	+16.7
産業機器分野	3,353	4.8	3,215	4.0	△138	△4.1

セグメント別営業利益 前年同期比

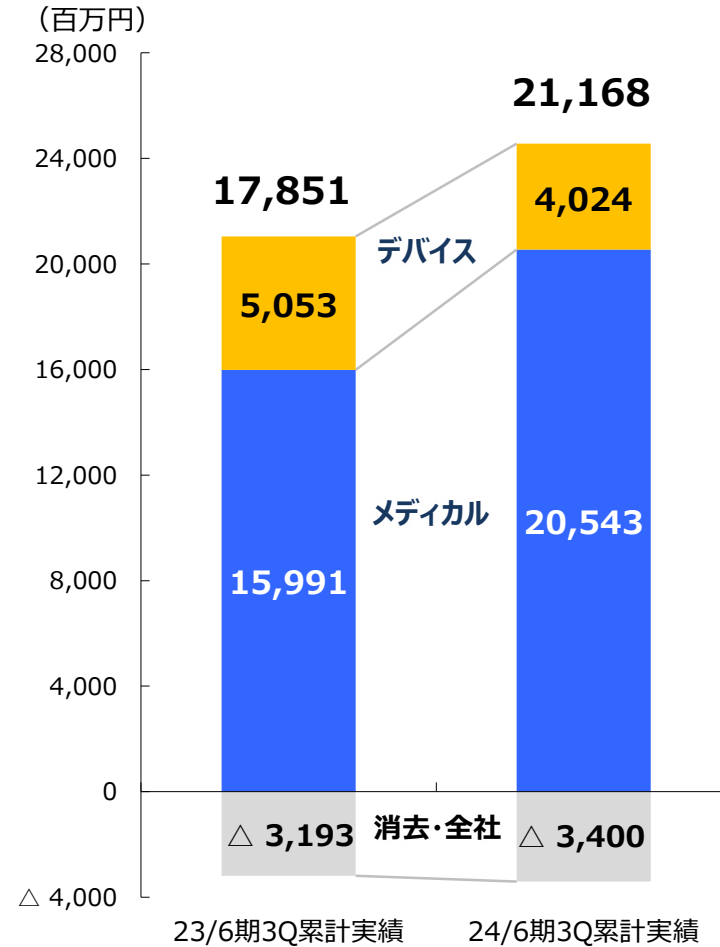
	2023年6月期 3Q累計実績		2024年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
のれん償却額等を除く営業利益						
メディカル事業	15,991	26.2	20,543	28.7	+4,551	+28.5
デバイス事業	5,053	58.1	4,024	44.1	△1,028	△20.3
消去・全社	△3,193	—	△3,400	—	△207	+6.5
合計	17,851	25.6	21,168	26.2	+3,316	+18.6
営業利益						
メディカル事業	14,558	23.8	19,031	26.6	+4,473	+30.7
デバイス事業	5,053	58.1	4,024	44.1	△1,028	△20.3
消去・全社	△3,193	—	△3,400	—	△207	+6.5
合計	16,418	23.5	19,656	24.3	+3,238	+19.7
(参考)						
デバイス事業のセグメント間売上	11,273	—	10,231	—	△1,041	△9.2

セグメント別の収益状況

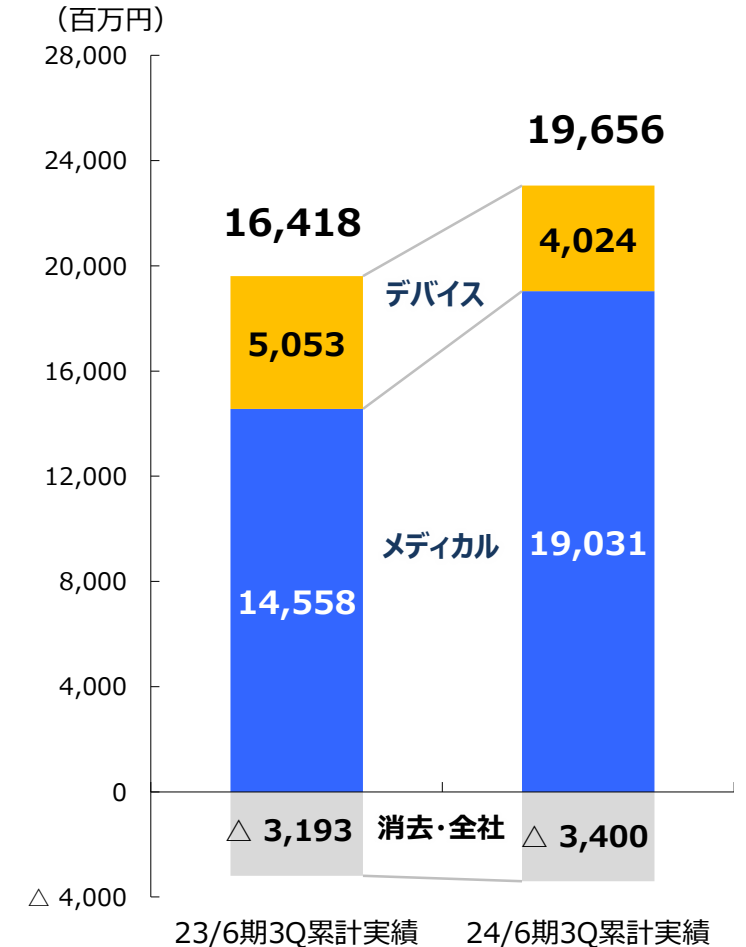
売上高



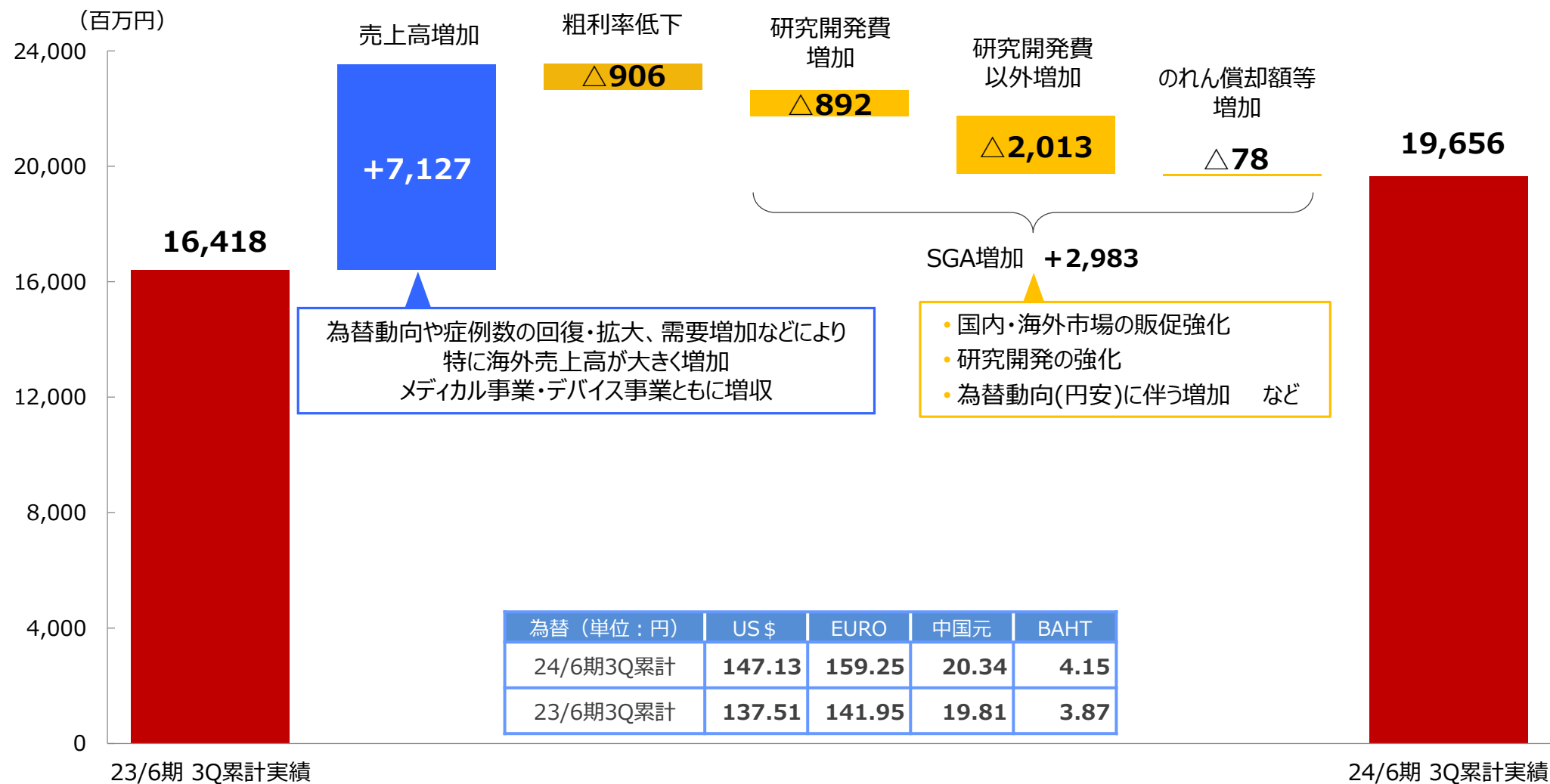
のれん償却額等を除く営業利益



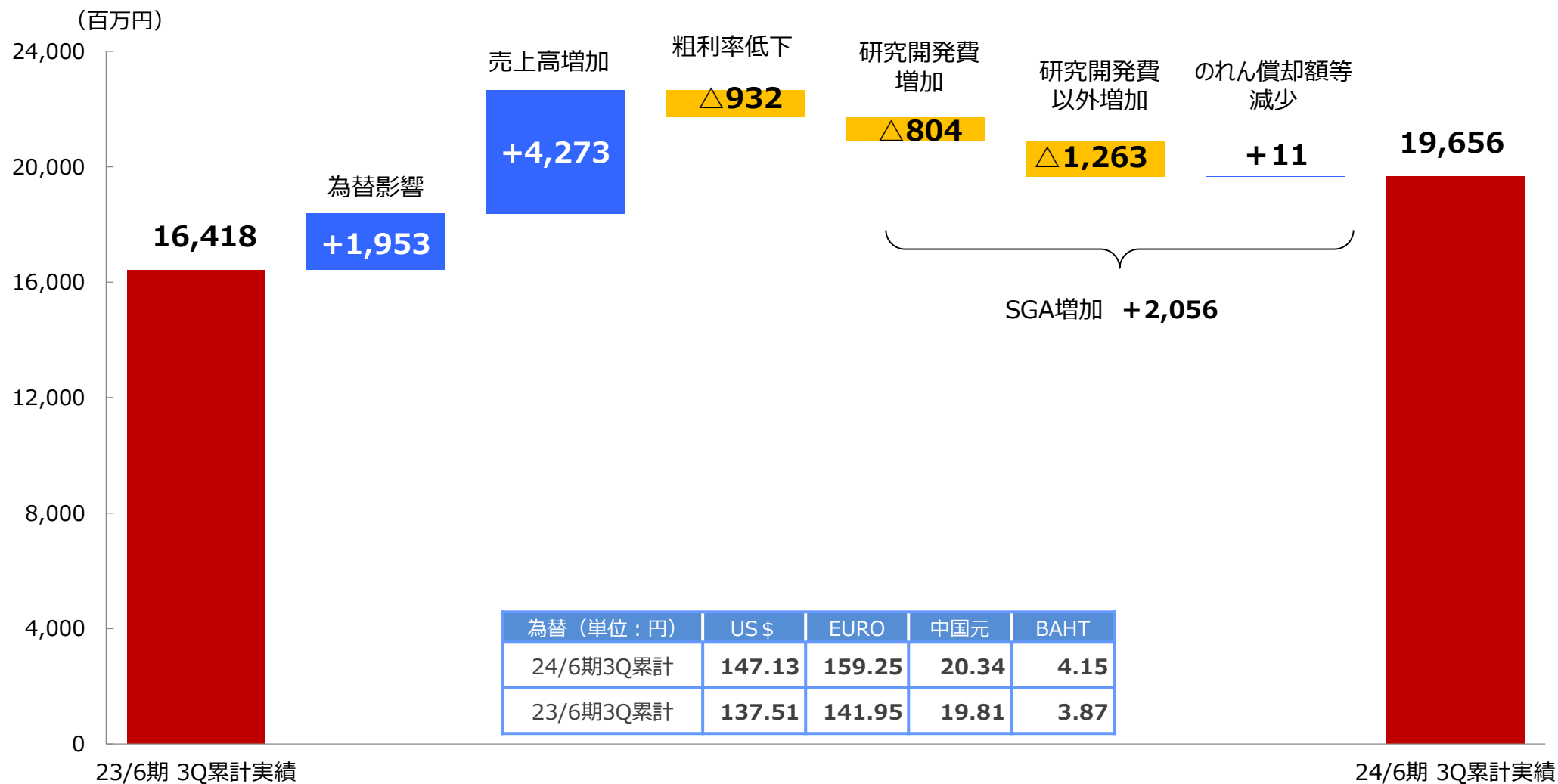
営業利益



営業利益 前年同期比 増減要因分析-1 (為替の影響を含む)



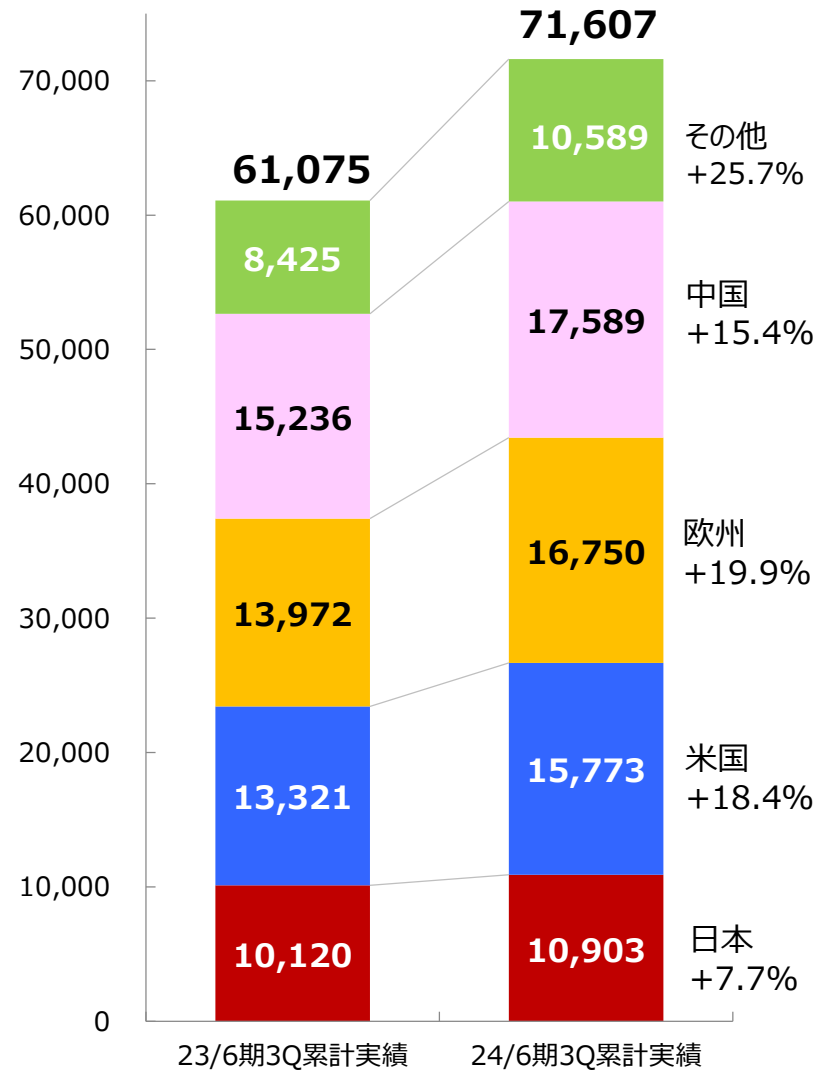
営業利益 前年同期比 増減要因分析-2 (為替の影響を除く)



各事業の状況

メディカル事業の状況 (地域別-1)

(百万円)



【売上高 (前年同期比)】

～為替動向、症例数の回復・拡大、需要増加などにより海外売上高が大きく増加

- 日本：非循環器領域、OEM取引の伸長により増加
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤーを中心に増加
 - ・非循環器領域：消化器・末梢血管系製品の増加、外科手術支援ロボット【ANSUR】の納入(2台)
 - ・OEM取引：循環器系や消化器系などのOEM取引の増加
- 海外：為替動向、症例数の回復・拡大、需要増加により全地域において増加
 - 米国
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - ・非循環器領域：末梢血管系製品の増加(新製品‘CROSSLEAD’‘CROSSWALK’効果)腹部血管系製品の増加
 - ・OEM取引：循環器系の新規OEM取引の増加
 - 欧州
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加、東欧向けの受注が1Q中心に一括集中
 - ・非循環器領域：脳血管系製品を中心に微増
 - 中国
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテル、バルーンカテーテル(仕入製品)が増加
 - ・非循環器領域：腹部・脳・末梢血管系の全領域にて増加
 - その他
 - ・循環器領域：アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調
 - ・非循環器領域：アジアを中心に、腹部・末梢・脳血管系の全領域にて増加

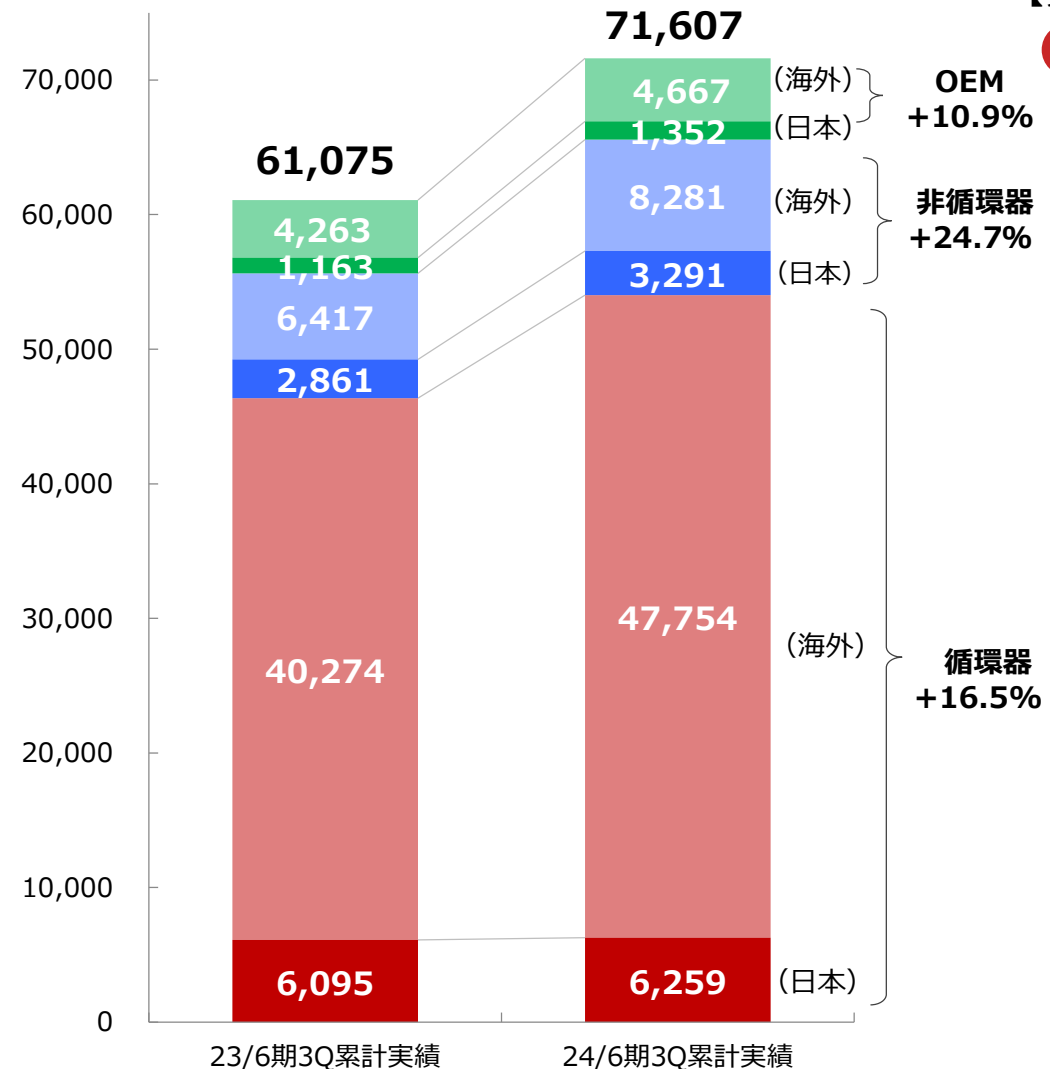
【営業利益】 売上高の増加に伴い増益

メディカル事業の状況（地域別-2）

(単位：百万円)		2023年6月期3Q累計実績	2024年6月期3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	137.51	147.13	+9.62	+7.0
	ユーロ	141.95	159.25	+17.30	+12.2
	中国元	19.81	20.34	+0.53	+2.7
売上高合計		61,075	71,607	+10,532	+17.2
日本		10,120	10,903	+783	+7.7
海外		50,955	60,703	+9,748	+19.1
米国		13,321	15,773	+2,452	+18.4
欧州		13,972	16,750	+2,778	+19.9
中国		15,236	17,589	+2,353	+15.4
その他		8,425	10,589	+2,163	+25.7
営業利益		14,558	19,031	+4,473	+30.7

メディカル事業の状況（患部領域別-1）

(百万円)



循環器

- 日本：PCIガイドワイヤーを中心に増加
- 海外：為替動向、症例数の回復・拡大、需要増加により全地域において増加
 - 米国：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 欧州：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加、東欧向けの受注が1Q中心に一括集中
 - 中国：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテル、バルーンカテーテル（仕入製品）が増加
 - その他：アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調

非循環器

- 日本：消化器・末梢血管系製品が増加
外科手術支援ロボット【ANSUR】の納入(2台)
- 海外：米国・中国・アジアで増加
 - 米国：末梢血管系製品の増加(新製品‘CROSSLEAD’‘CROSSWALK’効果)
腹部血管系製品の増加
 - 欧州：脳血管系製品を中心に微増
 - 中国：腹部・脳・末梢血管系の全領域にて増加
 - その他：アジアを中心に、腹部・末梢・脳血管系製品の全領域にて増加

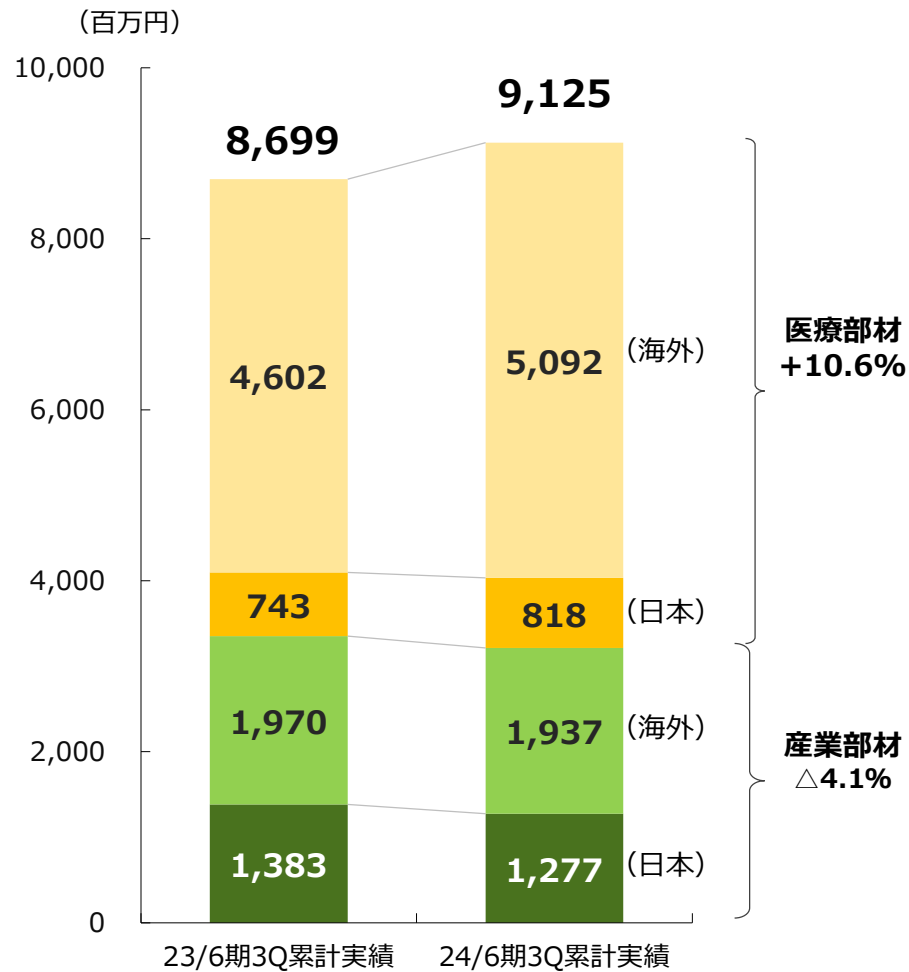
OEM

- 日本：循環器系や消化器系などが好調
- 海外：米国(循環器系の新規取引)の増加、アジアなどが好調

メディカル事業の状況（患部領域別-2）

(単位：百万円)		2023年6月期3Q累計実績	2024年6月期3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替 レート (円)	ドル	137.51	147.13	+9.62	+7.0
	ユーロ	141.95	159.25	+17.30	+12.2
	中国元	19.81	20.34	+0.53	+2.7
売上高合計		61,075	71,607	+10,532	+17.2
	日本	10,120	10,903	+783	+7.7
	海外	50,955	60,703	+9,748	+19.1
	循環器	46,369	54,014	+7,644	+16.5
	日本	6,095	6,259	+163	+2.7
	海外	40,274	47,754	+7,480	+18.6
	非循環器	9,278	11,573	+2,294	+24.7
	日本	2,861	3,291	+430	+15.0
	海外	6,417	8,281	+1,864	+29.1
	OEM	5,427	6,019	+592	+10.9
	日本	1,163	1,352	+189	+16.3
	海外	4,263	4,667	+403	+9.5

デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

～海外市場における医療部材取引が増加～

医療部材

- 日本：内視鏡関係の部材が増加
- 海外：循環器系超音波カテーテル部材や循環器系検査用カテーテル部材が増加

産業部材

- 日本：建築関連などの取引が縮小
- 海外：OA機器関連が増加したものの、レーザー関連などの取引が減少

【営業利益】

外部売上高は増加するも、セグメント間取引の減少に伴い減益

デバイス事業の状況-2

(単位：百万円)		2023年6月期3Q累計実績	2024年6月期3Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	137.51	147.13	+9.62	+7.0
売上高合計		8,699	9,125	+426	+4.9
	日本	2,127	2,096	△31	△1.5
	海外	6,572	7,029	+457	+7.0
医療部材		5,345	5,910	+564	+10.6
	日本	743	818	+74	+10.0
	海外	4,602	5,092	+489	+10.6
産業部材		3,353	3,215	△138	△4.1
	日本	1,383	1,277	△105	△7.7
	海外	1,970	1,937	△32	△1.7
営業利益		5,053	4,024	△1,028	△20.3
(ご参考) セグメント間売上高		11,273	10,231	△1,041	△9.2

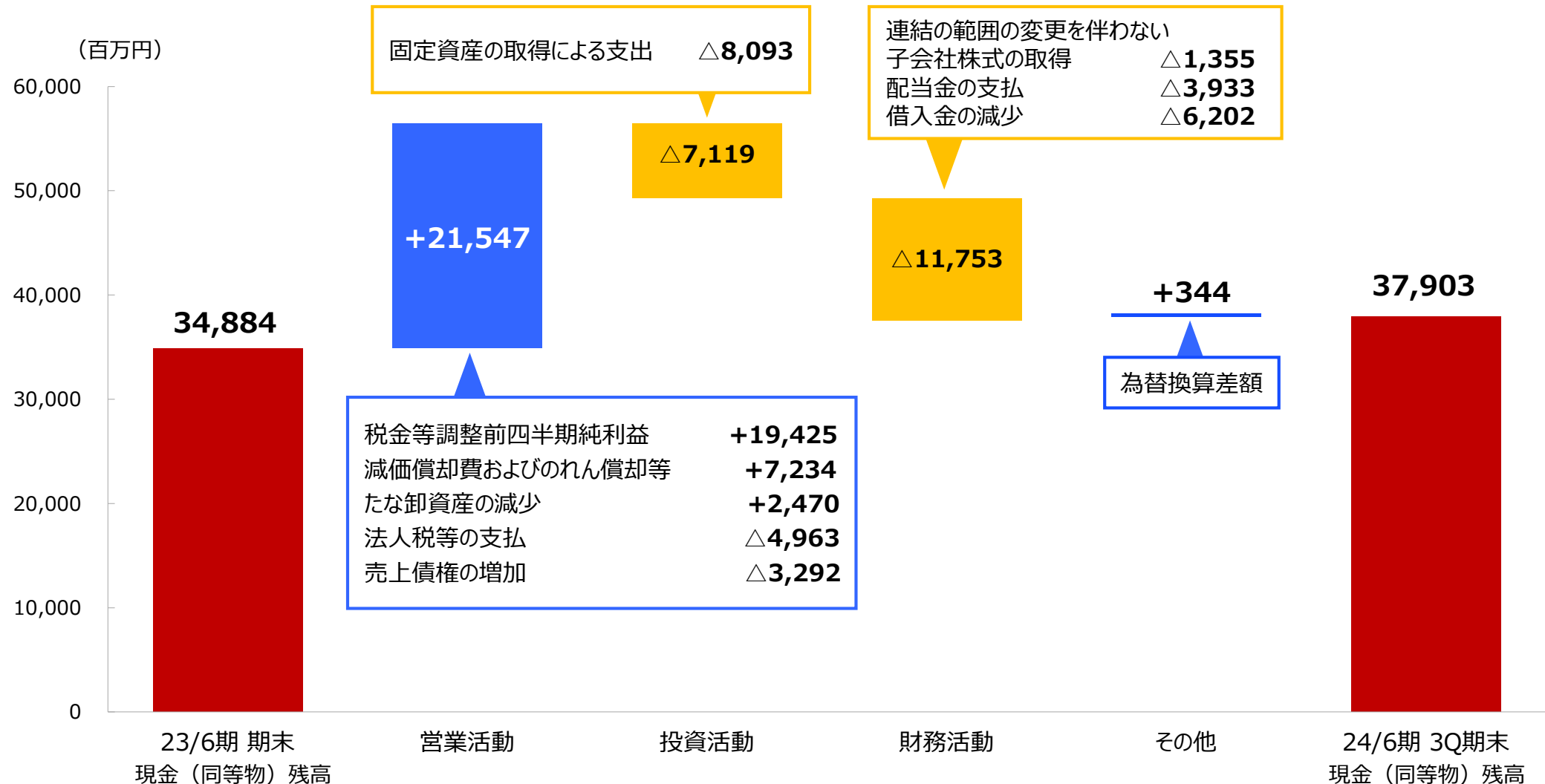
ご参考：損益の状況

	2023年6月期 3Q累計実績		2024年6月期 3Q累計実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
売上高	69,774	100.0	80,733	100.0	+10,958	・海外売上高を中心に順調に推移
売上原価	23,488	33.7	28,224	35.0	+4,736	
売上総利益	46,286	66.3	52,508	65.0	+6,221	・売上高の増加に比例して増加
販管費	29,868	42.8	32,851	40.7	+2,983	・営業関連や研究開発費などの増加
のれん償却額等を除く営業利益	17,851	25.6	21,168	26.2	+3,316	
営業利益	16,418	23.5	19,656	24.3	+3,238	
営業外収益	163	0.2	376	0.5	+212	・補助金収入などの増加
営業外費用	629	0.9	411	0.5	△218	・為替差損の減少
経常利益	15,952	22.9	19,621	24.3	+3,669	
特別利益	305	0.4	4	0.0	△301	・前期はセブ工場被災による災害保険金が発生
特別損失	187	0.3	199	0.2	+12	
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,985	17.2	14,040	17.4	+2,055	
四半期包括利益	12,094	17.3	16,545	20.5	+4,451	

ご参考：財務の状況

		2023年6月期 実績		2024年6月期 3Q末実績			
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
資産	流動資産	90,261	52.3	93,833	52.5	+3,571	受取手形及び売掛金 +3,450
	固定資産	82,383	47.7	85,040	47.5	+2,657	建物及び構築物 +2,039
資産合計		172,644	100.0	178,874	100.0	+6,229	
負債	流動負債	26,316	15.2	22,608	12.6	△3,707	支払手形及び買掛金 △607 短期借入金 △3,185
	固定負債	12,028	7.0	10,640	5.9	△1,387	長期借入金 △2,701 その他 +1,060
負債合計		38,344	22.2	33,248	18.6	△5,095	
純資産合計		134,300	77.8	145,625	81.4	+11,325	利益剰余金 +10,107 為替換算調整勘定 +2,211 非支配株主持分 △1,261
負債・純資産合計		172,644	100.0	178,874	100.0	+6,229	

ご参考：キャッシュ・フローの状況



本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 0561-56-1851 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>